

**FortiOS 6.4.3 にアップグレードした後、WiFi トンネル SSID の
CAPWAP トラフィックがドロップする問題について**

このたび FortiOS v6.4.3 のリリースを決定しましたが、アップグレードに伴う注意事項が、Fortinet 社より通知がございましたので、以下の通りご報告させていただきます。

説明：

FortiOS 6.4.3 にアップグレードすると、VLAN インターフェイスを介して管理される FortiAP を使用する構成で、CAPWAP トラフィックを FortiGate から FortiAP に渡す際に問題が発生する場合があります。

NP6 および NP6X Lite ASIC にオフロードされる CAPWAP トラフィックは、トンネリングされた SSID に対してドロップされます。

FortiAP が非 VLAN インターフェイスを介して管理されている場合、この問題は発生しません。

影響を受ける可能性のある製品：

NP6 および NP6X Lite を搭載した FortiGate

影響を受ける可能性のある OS：

FortiOS 6.4.3

回避策：

CAPWAP セッションのオフロードを無効にします。

デフォルトでは、マネージド FortiAP および FortiLink CAPWAP セッションは NP6 または NP6X Lite ASIC にオフロードされます。

次のコマンドを使用して、CAPWAP セッションのオフロードを無効にできます。

```
# config system npu
# set capwap-offload disable
# end
```

解決：

FortiOS 6.4.4 で修正予定

以上